

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	グループホームフロアの周囲の壁などに過去のスケジュール表やあらゆる季節のクラフト作品等が貼られており、雑然としている。	生活感、季節感の演出に努め、室内にいながらでも季節を感じる事ができるような居心地の良い共有空間をつくる。	職員、利用者ともに貼り付け、環境整備の担当者を取り決め、年間スケジュールの作成、2ヶ月に1回程度模様替えの検討、実施に取り組む。	2ヶ月
2	20	これまでグループホームで取り組んでいた、なじみの関係、趣味の継続が困難となり断念した利用者がある。	利用者が大切にしてきたなじみの関係、趣味等をこれからも継続できるようにする。	職員、家族が連携し、利用者やその方の趣味等に興味を持ち、積極的に係わっていくなど、こまめな対応をおこなう。	6ヶ月
3	11	月1回、ミーティングを開催し、介護計画の見直し、及び業務改善の話し合いをおこなっているが、積極的な意見、関わりが少ない。	運営に関して職員から積極的な提案、意見等ができるようにする。	職員の資質・意欲向上を目指し、積極的に施設内・外の研修受講・参加に努める。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。